

25年8月主要5港コンテナ統計 概要

○8月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比は2か月ぶりの増で8.6%。直近1年間は3.0%増。コロナ前(19年)比は0%で横這。
- ・輸出実入の前年同月比は2か月ぶりの増で10.1%。直近1年間比▼0.9%。コロナ前比は▼2%。
- ・輸入実入は2か月ぶりの増で8.2%、直近1年間比5.4%増。コロナ前比0%で横ばい。

○8月の各港

- ・輸出入の5港計の前年比8.6%の増。5港全てが増。19年比▼は東京、大阪、神戸の3港。
- ・東京の計は、2か月ぶりの増で4.9%。増の要因は、輸入実入の増(17か月連続増)と輸出空の増。輸出実入減は東京のみ。計の19年比▼4%。国別(トン数)の輸出では米▼11%、中国7%増。
- ・横浜港の計は、2か月ぶりの増で7.6%。増の要因は、輸出入の実入の増、輸出の空の増。これらは3項目は19年比も増。なお、25年8月の国別(TEU)の輸出では中国20%増、輸入では中国3%増。
- ・神戸港の計は、2か月ぶりの増で12.0%。増の要因は、輸出入とも実入の増。計の19年比▼3%
- ・輸出コンテナ貨物量(トン数、図7)では、東京港は対米国貨物量▼11%、対中国7%増。名古屋港は対米国貨物量8%増、対中国6%増。対米国輸出で両港は異なる傾向にある。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、7月は約22万TEUで前年同月比7%増、19年比は1%増で。大きな変動は無い。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～8月は2～3万TEU。8月は約3万TEU、19年比は25%増で、近時、大きな変動は無い。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

8月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年9月～25年8月	コロナ前(19年8月)
5 港 計	8.6%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	3.0%■	0%▼
輸出	9.1%■	7か月連続増 ■ ■ ■	2.6%■	1%▼
実入	10.1%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.9%▼	2%▼
空	7.4%■	15か月連続増 ■ ■ ■	9.1%■	1%■
輸入	8.2%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	3.4%■	1%■
実入	8.2%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	5.4%■	0%▼
空	7.3%■	3か月ぶりの増 ▼ ▼ ■	23.1%▼	25%■
東京 計	4.9%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	4.3%■	4%▼
輸出	3.5%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.0%■	10%▼
実入	0.3%▼	3か月連続減 ▼ ▼ ▼	9.0%▼	9%▼
空	6.4%■	5か月連続増 ■ ■ ■	9.8%■	10%▼
輸入	6.0%■	17か月連続増 ■ ■ ■	7.0%■	2%■
実入	6.7%■	17か月連続増 ■ ■ ■	8.5%■	2%■
空	64.2%▼	5か月連続減 ▼ ▼ ▼	66.3%▼	7%▼
横浜 計	7.6%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.9%■	7%■
輸出	9.4%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	2.9%■	8%■
実入	8.4%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	2.0%■	9%■
空	12.5%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	5.6%■	7%■
輸入	5.5%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.4%▼	6%■
実入	6.2%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.8%■	9%■
空	6.9%▼	5か月ぶりの減 ■ ■ ▼	27.9%▼	32%▼
神戸 計	12.0%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.2%■	3%▼
輸出	15.0%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.7%■	2%■
実入	20.2%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.4%■	6%▼
空	0.8%■	2か月連続増 ▼ ■ ■	6.5%■	39%■
輸入	8.6%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.6%▼	7%▼
実入	14.9%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.9%■	7%▼
空	45.2%▼	11か月連続減 ▼ ▼ ▼	29.5%▼	6%▼

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年7月及び8月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

8月の東京港の航路別の入港隻数

4航路中3航路が増で、韓国航路のみが減。

- ・ [北米＋欧州]航路は39隻、前年同月33隻で6隻増。直近1年間35隻より4隻増、前前年1年間平均36隻より1隻増。
- ・ 東南アジア航路は149隻、前年同月144隻より5隻増。直近1年間平均141隻より8隻増、前前年1年間平均148隻より1隻増。
- ・ 韓国航路の隻数39隻で前年同月42隻より▼3隻。直近1年間平均44隻より▼5隻、前前年1年間平均43隻より▼4隻。
- ・ 中国航路の隻数は165隻で前年同月161隻より4隻増。直近1年間平均154隻より11隻増、前々1年間平均160隻より5隻増。

航路	A 8月隻数	B 前年 8月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年9月～ 25年8月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年9月～ 24年8月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米＋欧州	39	33	18.2%	35	12.5%	36	7.1%	▲4.8%
東南アジア	149	144	3.5%	141	5.8%	148	0.9%	▲4.6%
韓国	39	42	▲7.1%	44	▲10.9%	43	▲9.1%	1.9%
中国	165	161	2.5%	154	7.1%	160	3.2%	▲3.6%